

これからも 変わらぬ安心 届けます
県営水道・工業用水道



ほんとうに水は無限なのでしょうか

■太古の昔から変わらない水の量

地球上の全水量はおおよそ14億km³で、その97%が海水です。この水は、地球の表面から蒸発して雲になり、雨や雪となって、また地上に降りてきます。そして、川や地下水となり、やがて海に戻っていくのです。このような循環をくり返す水は、太古の昔から増えも減りもしていないのです。自然の大きな恵みでもある水は、新たにつくりだすことのできない貴重な財産といえるでしょう。

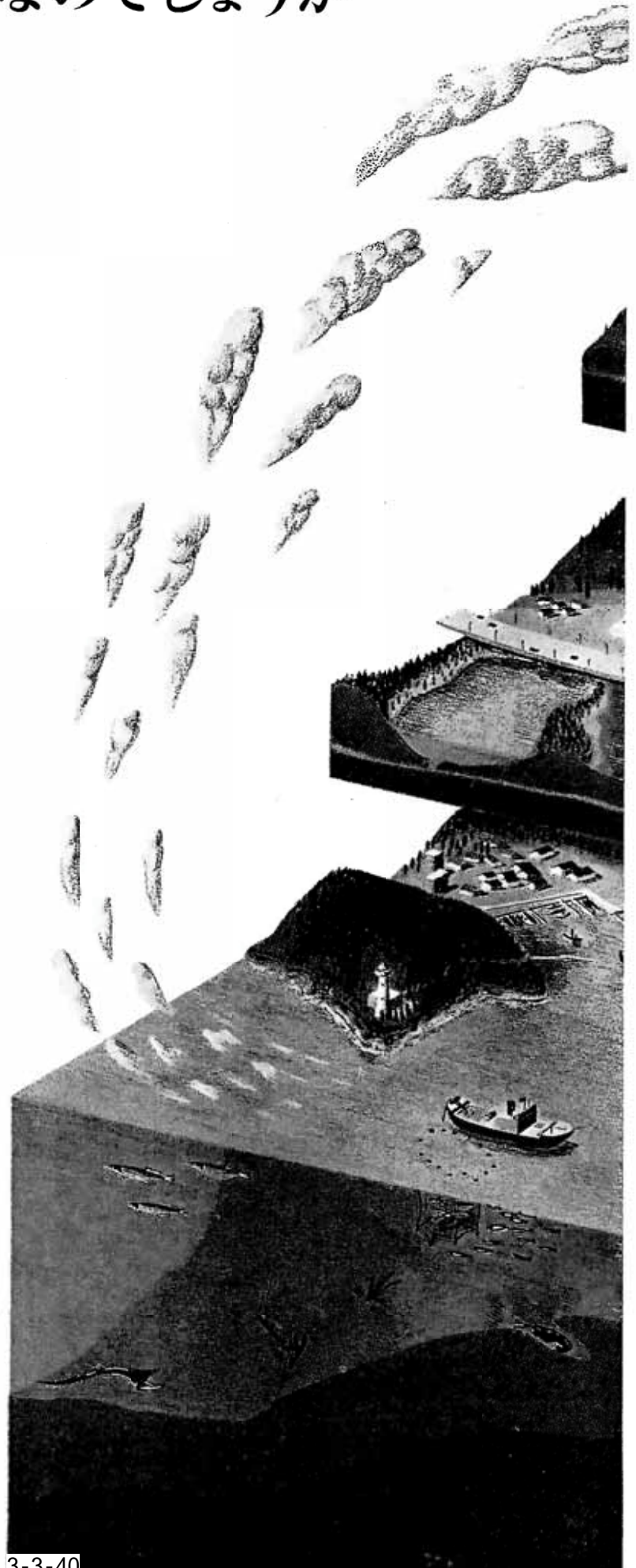
■水は限りある資源です

水の循環の中で私たちは水を利用しているわけですが、大切に利用しないと使える水がなくなってしまうこともあるのです。日本は、人口1人あたりの降水量が少ない国です。そのうえ、河川の流域面積も小さく急勾配であるため、降った雨を平均化して流すことができないのです。日本の水資源は、決して豊かとは言えません。すべての人が水の恩恵にあずかるために、ひとりひとりが、いま一度水の上手な使い方を考える必要があります。

■世界主要国の降水量の比較

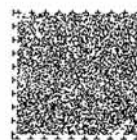
	平均降水量		1人当たり年降水総量	
	(mm/年)		(m ³ /人・年)	
	2,000	1,000	20,000	40,000
			100,000	200,000
オーストラリア	534		188,741	
カナダ	537		159,221	
スウェーデン	624		30,178	
アメリカ合衆国	715		22,846	
フィリピン	2,348		7,681	
フランス	867		7,625	
日本	1,668		4,982	
イギリス	1,220		4,802	
中国	645		4,534	
世界平均	815		16,005	

(参考文献) 「平成24年版 日本の水資源」国土交通省土地・水資源局水資源部



ご理解ください、県営水道

Q&A



Q1

なぜダムをつくらねばならないのですか。

A1

水道は食事、洗濯、トイレなど私たちの暮らしに欠かせないものです。必要な時に必要なだけ水道の水を使うことができるように降った雨をダムに貯めています。でも雨が降らないとダムの水が少なくなり、節水や断水になることもあります。最近、雨が降らない日が長くつづくことがよくありますので、ダムに水が貯まりにくくなっています。そこで雨が降らない時でも安心して水が使えるように降った雨を貯めておくためのダムを作る必要があります。



水の量を調整

Q4

現在県営水道の1日の給水量は、どのくらいですか。

A4

平成24年度の年間給水量は、約4億2千3百万 m^3 となっており、平均すると毎日約116万 m^3 の水を送ったこととなりますが、水の使用量が増加する夏には1日最高約134万 m^3 を送水しました。また、平成25年度は、年間約4億3千万 m^3 、1日平均約118万 m^3 を給水する予定です。

Q5

貴重な水を大切に使用するためには、どのようなことに気をつけたらよいのですか。

A5

家庭では次のようなことを心がけていただくと大切な水を上手にお使いいただけます。
①水を出しっ放しにせず、蛇口をこまめに開け閉めする。
②お風呂の残り湯を洗濯や掃除などに再利用する。
③洗濯をするときは、ためすぎをする。
④ホースで流し洗いせず、バケツに水をくんで洗車する。
⑤歯をみがくときは蛇口を止めてコップですすぐ。
⑥蛇口に節水コマを取り付けたり、節水型の洗濯機や便器を使用する。
⑦食器を洗う時は、油などの汚れは、紙や布で汚れを落としてから水洗いをする。

Q2

水が、水源地から家庭に届くまで、どのくらいかかりますか。

A2

ところによって異なりますが、尾張地域の場合でみると、岩屋ダムから犬山浄水場までは、およそ15時間ぐらいで、浄水場から家庭まで遠いところも近いところもありますが、平均して30時間ぐらいかかります。

Q3

水道水には色々な物質が含まれていると聞きましたが、県営水道の水は大丈夫ですか。

A3

水道水に必要な条件は、衛生的で安全であること、使用するときには不快感や不安感がないことなどですが、それを満たすために水質基準が定められていますので、定期的に水質検査を行い、基準に適合していることを確認しています。

また、厚生労働省の「おいしい水研究会」の決めた「おいしい水の要件」にも適合していますので、安心しておいしく飲んでいただけたらと思います。



水道博士になろう!



問2

日本の人口1人あたりの雨の量は

多い? 少ない?



■世界主要国の降水量の比較

国名	平均降水量 (mm/年)	1人当たり年降水量 (mm)
オーストラリア	534	201,351
カナダ	537	164,566
スウェーデン	624	30,951
アメリカ合衆国	715	22,741
フィリピン	2,348	8,166
フランス	867	7,796
日本	1,690	4,997
イギリス	1,220	4,912
中国	627	4,530
世界平均	807	16,427

(参考文庫) 『平成22年版 日本の水資源』国土交通省土地・水資源局水資源課

答 少ない

水の循環の中で私たちは水を利用しているわけですが、大切に利用しないと使える水がなくなってしまうこともあるのです。日本は、人口1人あたりの降水量が少ない国です。そのうえ、河川の流域面積も小さく急勾配であるため、降った雨を平均化して流すことができないのです。日本の水資源は、決して豊かとは言えません。すべての人が水の恩恵にあずかるために、ひとりひとりが、いま一度水の上手な使い方を考える必要があります。

日本の水資源

水は限りある資源です

水の循環の中で私たちは水を利用しているわけですが、大切に利用しないと使える水がなくなってしまうこともあるのです。日本は、人口1人あたりの降水量が少ない国です。そのうえ、河川の流域面積も小さく急勾配であるため、降った雨を平均化して流すことができないのです。日本の水資源は、決して豊かとは言えません。すべての人が水の恩恵にあずかるために、ひとりひとりが、いま一度水の上手な使い方を考える必要があります。

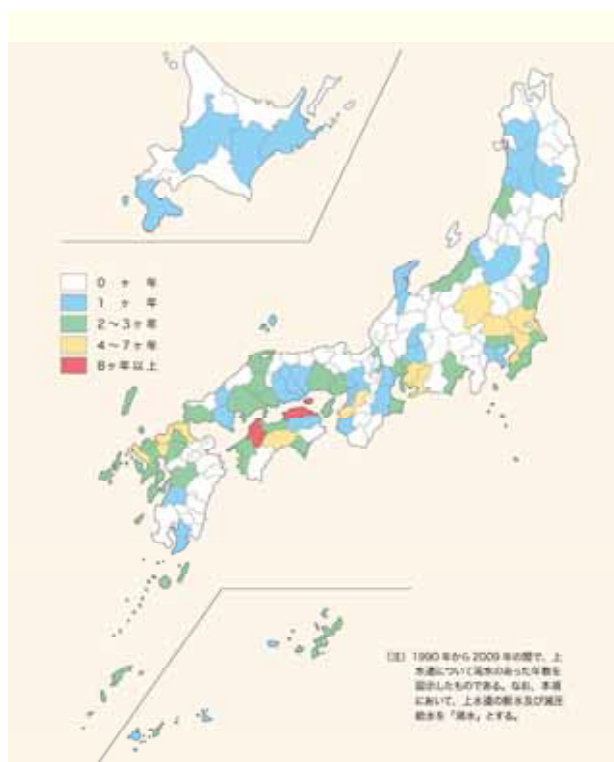
■世界主要国の降水量の比較

	平均降水量	1人当たり年降水総量
	(mm/年)	(m ³ /人・年)
オーストラリア	534	201,351
カナダ	537	164,588
スウェーデン	624	30,951
アメリカ合衆国	715	22,741
フィリピン	2,348	8,166
フランス	867	7,796
日本	1,690	4,997
イギリス	1,220	4,912
中国	627	4,530
世界平均	807	16,427

(参考文献) 「平成22年版 日本の水資源」国土交通省土地・水資源局水資源部

水需要のバランス

水需給バランスについて、長期的にみれば、需要量は減少する可能性はあるものの、供給側において、近年の無降雨期間の長期化、少雨化、少雪化、さらには降水量の変動幅の増大などによって、地域的には十分な水量が確保できず、水供給可能量が低下しており、今後、気候変動によりさらに低下する可能性があります。最近20カ年における渇水の状況を上水道の断水及び減圧給水の状況で見ると、四国地方を中心とする西日本や関東、東海地方で多発しており、渇水の発生の地域格差が存在しています。



出典) 「平成22年度版日本の水資源」国土交通省土地・水資源局水資源部